

和光市総合戦略 基本目標及び基本的方向性

《全体構成(イメージ)》

基本目標1 いきいきと働く、にぎわいのあるまちづくり

《目標とする状態像》 市内企業が活性化し日常生活に必要なものは、市内で手に入れることができる
・ 希望すれば、市内で働く場所・機会を見つけることができる

1-1 市内の産業を応援し、にぎわいを創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

1-2 市内において、新たな働き方・場所を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

基本目標2 新たな魅力が見つかる、ひとが集いたくなるまちづくり

《目標とする状態像》 休日は市内で過ごしたい、市外の人にも訪れてほしいと多くの市民が感じている
・ 子どもが生まれても、市内で希望の住居を見つけることができる
・ 和光ブランドを好きな人たちが、市外の人にも自信をもって勤めている

2-1 休日でも市内で過ごしたいと思える生活空間を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

2-2 ファミリー世代にも住みやすい住宅環境を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

2-3 市民が誇りに思い、語れる和光のブランドを創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

基本目標3 笑顔で子育てできる、子どもと一緒に過ごせるまちづくり

《目標とする状態像》 ファミリー世代の多くが、市内で子ども産み・育てたいと感じている
・ 出産・子育てに関する必要な情報や支援を得ることができ、不安なく過ごせる
・ 子どもたちが確かな学力と運動能力を身につけ、豊かな人間性と社会性を育てている

3-1 不安なく、出産・子育てができる環境を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

3-2 子どもたちが自ら学ぶ機会を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

基本目標4 安心して楽しく暮らす、手をつなぐまちづくり

《目標とする状態像》 さまざまな世代が、ともに、地域での暮らしを楽しんでいる
・ 外出することをためらわず、だれもが安心して市内を移動できる

4-1 多世代交流を促進し、地域の楽しい暮らしを創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

4-2 誰もが安心して外出できる市内の移動環境を創り出す

重要業績評価指標(KPI)の設定
具体的な施策・事業の実施

これらの指標及び施策・事業を評価、点検